

# 第8回 ふくしまユニバーサルデザインフェア 開催レポート

会 期：9月22日(金)～24日(日) 出展数：104ブース  
場 所：ビッグパレットふくしま 来場者：12,049人

第8回ふくしまユニバーサルデザインフェアもあっという間に終わり、反省会もそこに下期活動の打ち合わせや次年度の事業方向の模索をしながら現下の政治状況を見守っているところです。県政の施策の一環でもあるUDの流れと取り組みが今後どのように変化推移するか、大きく変わる事がないにしろ影響はあるものと思われます。と同時に、この機会を新たなステップととらえてさらなる活動をと考えています。

この度のUDフェアは、過去7回のUDフェアの経験を踏まえ様々な課題問題を見据えて実施され、今までと大きく変わったフェアになりました。実行部隊も今までに無く実質5～6人(プラス会議所約2人)でこの事業を実現し、過去最高の出展テナント104件を集め、入場者も過去最高の12,049人の大台を達成しました。今回はフェアの成功と今後の企画運営の方向を確認でき大変満足できると同時に、厳しい状況下での担当実施スタッフの皆様のご活躍に心からお礼を申し上げます。

## 成功要因

- 1 営業的には、締め切り後のキーマンを含む総当たり作戦**  
ダイユーエイト社長朝倉氏にご支援ご協力をいただく
- 2 同会場での、タイアップ・同時開催イベントなど**  
地域生活支援ネットワーク第二回フォーラム  
世界ベンチ・イス創作コンテスト
- 3 展示・セミナーの企画勧誘**  
UD先進5県パネル  
ばばこういち氏・岩田桂氏・国交省UD担当官によるセミナー

## 今後方向

- 1 UDを物・テナントだけにこだわらない企画運営**  
セミナー・ワークショップ・多彩な啓蒙PR企画展示
- 2 大型合同・タイアップ・同時開催可能な企画提案**
- 3 県内ものづくり運動の組織化**  
UD推進に各キーマン・業界協力要請(例、にいがたスローフード協会運動と企画案展開)



世界ベンチ・イス創作  
コンテスト



新潟・埼玉・静岡・兵庫・  
熊本県によるUD  
先進事例パネル展示



UD ビジネス・フォー  
ラム in 福島

平成18年11月10日  
理事長 佐々木 善壽

# 第8回 ユニバーサルデザインフェア UD 夢市!

展示・即売会 9月22日(金)～24日(日) / 多目的展示ホール

## 住ゾーン

住宅メーカー、通信関係、伝統工芸、車輛などの分野から、住環境にかかわるUDを紹介。



福島トヨペット株式会社  
福祉車輛の展示

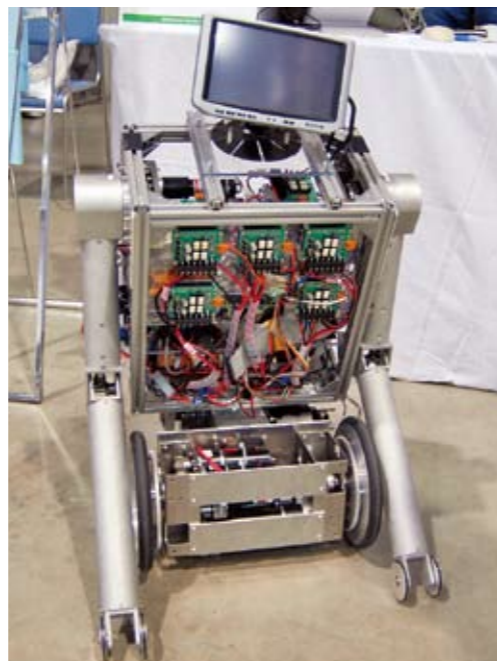


八光建設株式会社 LABOTTO  
サスティナブルハウス

## 医ゾーン

介護用品、管理医療機器などの「モノ」だけでなく、介護相談や高齢者疑似体験など、情報・サービスの紹介もありました。

国立大学法人 福島大学  
福祉保健医療技術プロジェクトのひとつ、  
人間共存型サービスロボット



## カルチャーゾーン

小物や編み物・工芸品など、手作り商品の紹介と販売や花、生涯スポーツの紹介など趣味の世界を広げるブースが並びました。



文部科学省設立認可(社)  
日本編物文化協会  
手芸、手編み、アクセサリーなどの力作を展示。



クラフト夢現・創作粘土工芸  
アトリエチフラワー  
木製のキーボードやマウスパッド、粘土工芸アクセサリーなどが並んでいました。

## 食ゾーン

介護食や、食のパッケージ展示の他、地元の食、台湾風どて焼きなどの珍しい料理を紹介しました。

(株)DNP 東北  
パッケージにおけるユニバーサルデザインを中心に、パネルと具体的なサンプルを使用して展示しました。



## 創ゾーン

福島県や他のUD先進地の取り組み、学生たちの研究発表などの他、世界ベンチイスコンテストの入賞作品の展示が注目を集めました。



福島県生活環境部人権男女共生グループ  
ユニバーサルデザインに関する県の取り組みについて紹介。パネル、パンフレット、冊子等の展示と配布を行いました。



県立二本松工業高校  
木製車椅子などの生徒作品を展示しました。

## EVENT

### UD ビジネス・フォーラム in 福島

UD に対する理解を深めるとともに、UD の推進について全県的な運動を進めていくことを目的に開催した UD ビジネスフォーラム。放送ジャーナリストのばばこういち氏、新潟スローフードの岩田桂氏、国土交通省総合政策課の小野田吉純氏に、ユニバーサルデザインの現状や課題についてご講演いただきました。



「日常の中からUDを考えていくことが大切」とアピールしたばば氏



「UDの思想を町づくりに反映すれば、新しい共同体が生まれるはず」と話す岩田氏



ユニバーサルデザイン政策大綱とバリアフリー新法について説明を加えた小野田氏

### オークション

参加テナントの協力と参加による出店商品紹介と競り市が楽しく行われました。

### UDファッションショー

コシノアヤコさんデザインのファッションを身につけたシルバーファッションや県内デザイン専門学校の皆さんが年齢も体型も関係なく楽しめるファッションを披露しました。



### UD音楽祭

やさしい気持ちになれるUD音楽をNPO地球村の皆さんが披露しました。



### UDカラーワークショップ

水野谷さんによる景観のカラーワークショップが開催されました。



## 近藤 慎吾



〈人類共通の、普遍的な〉等の意味をもつ、“ユニバーサル”という言葉に初めて接したのは、機械のユニバーサル・ジョイントが最初でしょうか。この言葉ほど、広範な意味、そして前進的な希望をもたせるものは少ないように思えます。そして、現に人間の生活行動そのものが、ユニバーサルデザインの真只中なのだから、実に広範な世界なのだと気付きます。それならば、私も何かの部分で皆さんのお役に立てるかもと決心して入会させていただきました。今年はUDフェア直前に体調不良の為、お手伝いでき

ずに申し訳ありませんでした。

最近、〈全48作〉寅さんに、毎週土曜日に逢うことが楽しみです。この映画の底流に流れる底知れぬ、〈暖かさ、優しさ〉に感動します。このものこそ、UDの底流精神ではないでしょうか。ありがとうございます、ありがとうございます山田監督。そして、皆で、もう一度見ようよ。

## 金子 英子



ビッグパレットで行われましたUDフェアに参加させて頂き、この会の会長さんや役員の方々との出会い、UD会の主旨、社会的意識の高さに共感しました。そして、ぜひ一緒に勉強、活動をさせて頂きたいと思いました。今の日本の社会を見ますと、あまりにも事件が多すぎます。何が一番大切なものかを一人ひとりが自分の足元から見直していかなければいけないと思います。私は、身近な人に対する口先だけではない思いやりやコミュニケーションから始まると思います。共に入会しました下元さん、菅野

さんとは情報分野の仕事で活動しています。私達の仕事も精神の軸となるものは同じです。よい福島を創っていく為に、この会で成長させて頂き、この会の起爆剤になれるようにと私たちは考えております。どうぞよろしく願いいたします。

## INFORMATION

### FUD 活動状況

- 12月8日(金)UDものづくりモニター・委員会 (郡山地域テクノポリス)
- 12月14日(木) 来年UDフェア下打ち合わせ (産業振興センター)
- 12月20日(水)「県とNPOの懇談会」第三回会合
- うつくしま基金助成事業に「IT紙芝居」企画を申請中です。
- 福島県地域ビジネス創出支援に「ふくしまUDジャーナル」企画を申請予定です。(来年1月)

事務局 千代貞雄

### 事務局より

2006年もわずかととなりました。毎月行っている理事会・拡大会議も参加するメンバーが固定化しつつあります。来年こそFUDの正念場になります。会員数も目標の100名に達していません。来年の3月まで理事各位は一人2名を、会員は1名を目標に達成したいと思います。ご協力お願いいたします。また、会費納入も宜しくお願いします。

- ▶ 銀行名 東邦銀行 郡山大町支店
- ▶ 口座番号 普通 679454
- ▶ 口座名称 ふくしまユニバーサルデザイン 佐々木善壽

## ユニバーサルデザインフェアに参加して

熊田 勝市 (郡山市立安積第一小学校教員)



ユニバーサルデザインを多くの子どもたちに知ってもらうため、「いろいろな人が使いやすい自動販売機」を考えられました。自動販売機本体に、硬貨投入口や取り出し口などのパーツをどの位置に、どんなふうに取り付けるかを考えてもらいながらUDの意味について理解してもらいました。どの子ども楽しみながら、いろんな立場の人を考え、UDを考えることの楽しさを実感していたようでした。私自身も子どもたちの柔軟な思考に感心しながら楽しい一時を過ごすことができました。また何か機会がありましたら参加させて頂きたいと思っております。